

# 令和5年度 第3回 桐生市総合教育会議 議事録

1. 日時 令和6年1月29日(月) 午後2時～2時17分

2. 場所 桐生市役所 本館3階 特別会議室

## 3. 出席者

【構成員】 桐生市長 荒木 恵司  
桐生市教育委員会  
教育長 小林 一弘  
教育長職務代理者 板橋 英之  
委員 山野 玲子  
委員 松本 昭彦  
委員 飯山 千里

【事務局】 (市長部局)  
共創企画部長 西條 敦史  
企画課長 橋本 頼孝  
スポーツ・文化振興課長 山田 和彦  
青少年課長 星野 正史  
日本遺産活用室長 中島 晃  
新里支所市民生活課長 峯岸 孝徳  
黒保根支所市民生活課長 松島 徳和  
企画課企画戦略担当係長 森下 英明

(教育委員会事務局)  
教育部長 戸部 裕幸  
教育部参事 飯泉 尚士  
総務課長 園田 博宣  
教育未来室長 原橋 貴史  
学校教育課長 渡邊 真宏  
教育支援室長 鈴木 智行  
生涯学習課長 河合 恵子  
文化財保護課長 向田 澄枝  
図書館長 助川登志子  
総務課庶務係長 山本江美子  
総務課庶務係 萩原 健二

【傍聴者】 0人

【報道機関】 1社

#### 4. 議 題

(1) 第3期桐生市教育大綱（案）について

#### 5. 議事の概要

(開始：午後2時)

#### ○開会 〈司会：教育総務課長〉

#### ○あいさつ

桐生市長 荒木 恵司

皆様、こんにちは。

皆様方には、大変ご多用中のところ、令和5年度第3回桐生市総合教育会議にお集まりいただきまして、ありがとうございます。

また、平素より本市の教育行政全般に渡りまして、お力をいただいておりますことに対しましても、厚く感謝を申し上げたいと思います。

昨年11月7日に開催されました会議におきまして、第3期桐生市教育大綱の案をご承認いただきまして、その後パブリックコメントを実施いたしました。

本日は、令和6年桐生市議会第1回定例会に提出する最終案を決定してまいりたいと思っておりますので、委員の皆様方には、是非、それぞれのお立場から忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます、簡単ですが挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

#### ○協議・調整事項 〈議長：荒木市長〉

(1) 第3期桐生市教育大綱（案）について

・意見、質疑応答は以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
荒木市長	次第に従いまして、「3 協議・調整事項」の「(1) 第3期桐生市教育大綱（案）について」事務局から説明をお願いします。
事務局 (教育総務課長)	「第3期桐生市教育大綱（案）について」ご説明いたします。 本日、協議調整していただきます「第3期桐生市教育大綱（案）」につきましては、令和5年度をもって終了する「第2期桐生市教育大綱」の次期大綱として、桐生市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を、令和6年度を初年度とする新たな教育大綱として策定するものです。 令和6年度からの大綱の策定にあたり、令和5年9月以降、地方教育行政法第1条の4第1項の規定に基づき設置しています桐生市総合教育会

発 言 者	発 言 内 容
	<p>議のご審議を経て、意見提出手続（パブリックコメント）を12月から1月の間の30日間実施し、令和6年市議会第1回定例会に議案上程できるよう準備を進めてきました。</p> <p>パブリックコメントについては、意見等はありませんでしたが、総合教育会議の構成員の審議の中で、さまざまな視点から意見をいただき、今回の大綱案が作成されたこととなります。</p> <p>今回の「第3期桐生市教育大綱」の策定にあたっては、地方教育行政法第1条の3第1項の規定に基づき、桐生市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるため、策定にあたり国の第4期教育振興基本計画を参酌するとともに、市の最上位計画である桐生市第六次総合計画との整合を図り、地域の実情や特性を反映することで、桐生市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱としています。</p> <p>具体的には、桐生ならではの特色ある教育を推進することを基本に、自然環境や地域、人との共生、ICT教育の推進など、SDGsの理念に沿った基本的・総合的な取組を網羅いたします。</p> <p>さらに、第2回総合教育会議にてご意見のありました点については、まず、松本委員さんから「SDGsの目標を示した趣旨の説明」についてご意見があり、大綱の1ページ下段にSDGsのマークの表記理由を追記いたしました。</p> <p>次に、飯山委員さんよりご意見のありました「本大綱内の子どもの表記に関して」、教育委員会で検討した結果、国の省庁でも様々な通例等がある中、用途による判断が求められるとのことでしたので、上位法である総合計画との整合性を図るため、漢字の「子」にひらがなの「ども」で「子ども」と統一した表記にすることといたしました。</p> <p>続いて、第3期教育大綱の概要についてご説明いたします。体系につきましては、2ページにあります総合計画での施策の方向性「教育・文化の向上」の6つの分野別施策である「学校教育の充実」「教育研究の推進」「青少年健全育成の推進」「生涯学習の推進」「芸術・文化の振興」「スポーツの振興」と、本大綱の6つの基本方針と関連させ、桐生市第六次総合計画後期基本計画と整合が図られた内容としております。</p> <p>3ページ「大綱の構成」についてですが、従来どおり「基本理念」「基本方針」「施策」の3層で構成します。</p> <p>「基本理念」の内容につきましては、「桐生の未来を担い、世界に羽ばたく人づくり」ということで、2期との変更はありません。引き続きこの基本理念を踏襲し、桐生市の教育行政運営を進めていきます。</p> <p>続いて、4ページの「基本方針」ですが、「学校教育の充実」「教育研究</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>の推進」「青少年健全育成の推進」「生涯学習の推進」「芸術・文化の振興」「スポーツの振興」を本大綱の6つの基本方針と関連させ、桐生市第六次総合計画後期基本計画と整合が図られた内容とします。</p> <p>各方針の施策でございますが、「学校教育の充実」では、桐生ならではの特色ある教育を通して、学校教育の充実を図ります。</p> <p>「教育研究の推進」では、教育の更なる質の向上を図るため、学力向上や生徒指導等における教育課題の解決につながる教育研究を推進します。</p> <p>「青少年健全育成の推進」では、青少年の自立と社会参加を促進するため、学校・家庭・地域の連携を一層深め、環境浄化・非行防止活動を市民総ぐるみの運動として、青少年教育活動を推進します。</p> <p>「生涯学習の推進」では、住民自らの学びをよりよい地域づくりへとつなげていけるよう、学校や地域、その他多様な主体との連携により生涯学習を推進します。</p> <p>「芸術・文化の振興」では、心豊かなまちづくりを目指し、芸術文化活動を促進するとともに、文化財の保護・活用などを行い、市民の芸術・文化の振興を図ります。</p> <p>「スポーツの振興」では、一人でも多くの市民にスポーツを楽しんでもらうため、いつでも、どこでも、誰でも楽しめるスポーツを推進します。</p> <p>以上の方針で、各施策を運営していきたいと考えております。</p> <p>「第3期桐生市教育大綱(案)」の概要については以上でございますが、本日、委員の皆様のご審議を経て、「第3期桐生市教育大綱」を作成していきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。以上です。</p>
荒木市長	<p>事務局の説明がありましたが、教育委員の皆様方から、ご質問、ご意見などございましたらお願いいたします。</p>
板橋委員	<p>SDGsの面もきちっと入り、大変良い大綱(案)になったと思います。</p> <p>第六次総合計画後期基本計画の委員として携わらせていただき、そこでの大きな問題として、人口減少対策が一つの柱となっており、非常に重要なのが教育の問題だと思っております。特に、「桐生ならではの特色ある教育を通して、学校教育の充実を図ります。」という1番のところが極めて重要だと思っております。</p> <p>桐生ならではの教育としては、「未来創生塾」や「サイエンスドクター」、あるいは市長が取り組まれている「ミニきりゅう」や「ツクルンKIRYU」などの取組も、今後充実させていって、是非、市外にPRして、桐生は良い教育をしているのだと分かるように取り組んでいただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
山野委員	<p>本市の教育課題を踏まえた方向性に、とても見易く適量でまとめたいただいたと感じております。先程、教育総務課長さんから説明があったよう</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>に、基本理念のところに新しく、国の第4期教育振興基本計画の5つの基本方針を掲げ、令和の教育における学校教育の充実や学び続ける人材育成、共生社会の実現等から、生涯学習の推進へと具体的に新しいものを取り入れてくださっていました。</p> <p>桐生市ならではの特色ある取組を大切にしながら、不易に流行を加えたとてもまとまった良い大綱であると感じました。ありがとうございました。</p>
松本委員	<p>良く整理されていると思います。特に、これからの子どもたちのことを考えると、基本理念にあるように、桐生の未来を担って、それを世界へ発展させていくといった視点が大事だと思っております。</p> <p>先日、私の大学で、第4クォーターの授業を持たない期間に、いろいろな体験をするというプログラムの一つに、学生がシンガポールへ自分達で計画して行くことがあり同行しました。初めて海外に行く学生でしたが、最初の日二日はうろうろしていたものの、三日目ぐらいになると、自分で地下鉄の切符を買ったり、バスに乗ったり、あるいは現地の人といろいろな話をしたり、幼稚園を訪問したりといったことをはじめ、子ども達は世界との壁がなくなってきたのだなと改めて実感しました。</p> <p>是非、この施策を推進するにあたって、これから世界で活躍する子ども達なのだといった認識のもとに、いろいろな取組が充実していくと良いと思います。</p>
飯山委員	<p>まとめていただいた教育大綱を4年間使われていくと思うのですが、適正配置の話がタイムリーに始まった時期にオープンになって、地域の皆さんが自分事として興味や関心を持っていただける、ちょうど良いタイミングだと思いますので、それが分かり易くまとめられているのは良いのではないかと思います。</p> <p>地域の方の役割が、「青少年育成教育の充実」というところに、関わり方が大きく変わっていくタイミングでもあるかと思うので、一緒に進めていただければありがたいと思います。</p>
荒木市長	最後に教育長からお願いします。
教育長	<p>皆様のおかげで、素晴らしい教育大綱案ができあがったと思います。</p> <p>教育委員会といたしましては、今後この大綱の「桐生の未来を担い、世界に羽ばたく人づくり」という基本理念に基づき、来年度以降の「教育行政方針」を作成し、教育委員会事務局のほか、学校や公民館等と連携を図り、誰もが元気に活躍し続けられる環境をつくり、子どもたちが安心して笑顔で通学できる学校を創造してまいりたいと思います。そのためにも、教育委員会の各課においては、しっかりと施策を展開し、これからの桐生市の教育を着実に進めてまいりたいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>市長を初め、大綱策定にあたり、ご協力頂きました各部局、各部署におかれましては、今後も教育委員会に対するご指導、ご支援、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。どうぞよろしくお願いたします。</p>
荒木市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ご意見も出尽くしたようなので、「第3期桐生市教育大綱（案）」につきましては、原案のとおりでよろしいでしょうか。</p>
構成員	【異議なし】
荒木市長	<p>それでは、「第3期桐生市教育大綱（案）」につきましては、原案のとおりとさせていただきます。</p> <p>本日、予定しておりました議事は、以上になりますので、進行を事務局にお返しいたします。</p>
事務局 (教育総務課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、次第の「4 その他」についてですが、今後の予定についてお知らせいたします。</p> <p>ただ今、「第3期桐生市教育大綱（案）」がまとまりましたので、「第3期桐生市教育大綱の策定について」を令和6年第1回市議会定例会の議案として提出いたします。</p> <p>その後、議案審議が行われ、本会議において可決されますと「第3期桐生市教育大綱」が策定され、令和6年度から大綱の計画期間が始まることとなります。</p> <p>今後、桐生市教育大綱を桐生市の教育の総合的な施策として進め、教育委員会の教育行政方針と合わせ施策を進めていくものとなります。</p> <p>皆様のおかげをもちまして、「第3期桐生市教育大綱」がまとまりましたことに、お礼申し上げます。</p> <p>以上をもちまして、令和5年度第3回桐生市総合教育会議を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。</p>

○閉会 〈司会：教育総務課長〉

(終了：午後2時17分)